

新年をむかえて



年頭にあたり

瀬戸町長
阿部 茂 久

新年あけましておめでとうとさいます。昭和六十三年の輝かしい年を迎え、喜んで新春のお祝いを申し上げます。冒頭から町政について御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

私も町長に就任して早や三年が経過いたしました。おかげさまで町政も徐々に軌道に乗るようになり、調を進展をみるやうであり、これも町民の御協力のおかげと深く感謝しております。

願わくば、昨年は国政改革、院制改革、田舎不況など政界の多難を一掃できまいした。瀬戸町におきましては、町制三十周年という節目の年であり、町民各層の御協力を得て、各種記念事業等新しい歴史のページを刻む事ができましたことを大いに感謝いたします。

いよいよ本年は、国道一九号付面上線が年度末までには全線開通する予定であり、現在進められていす南予用水事業やニューメディアコミュニティ構想の推進等を急がせて、地域活性化の飛躍的發展に大きな期待が寄せられているところであります。

完成した九州と一体となった縦貫ルートとして築きあげると共に瀬戸町の医療問題を自然を最大限に活かした観光開発等が大きくクローズアップされる事が予想されます。今年三月には長期滞在型リゾート観光を目指した瀬戸町の観光開発構想がまとまります。国・県にも積極的に働きかけ、民生活を最大限に導入して実施に向けて全力投球したいと考えています。

どうか町発展のため、町民の皆様と対話しながら町政に全力を投入してまいらる決意を、いりますので、本年も変らない御指導・御鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も町民皆様にとって健康で御多幸な最良の年であり、共守共栄をお祈り申し上げます。私の新年のごあいさついたします。

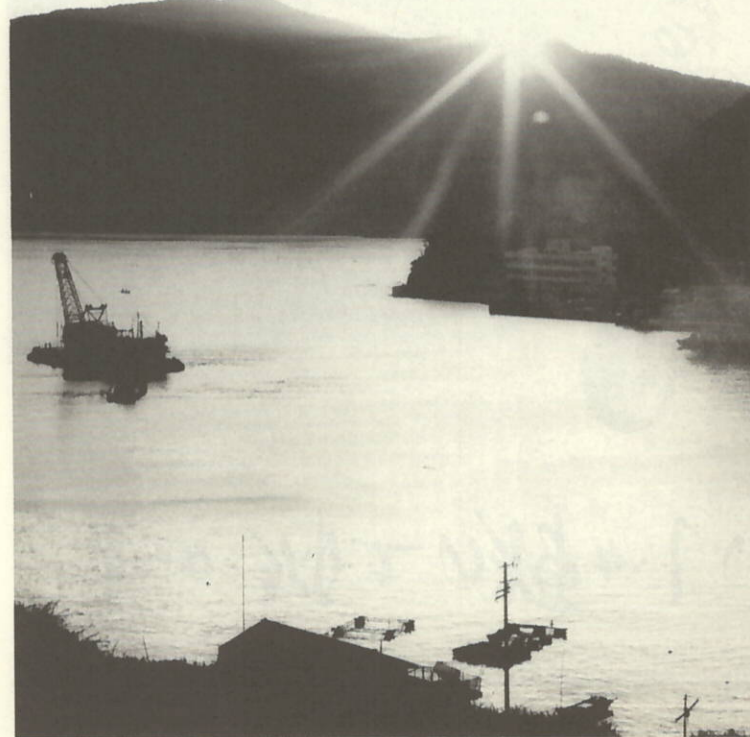


せと

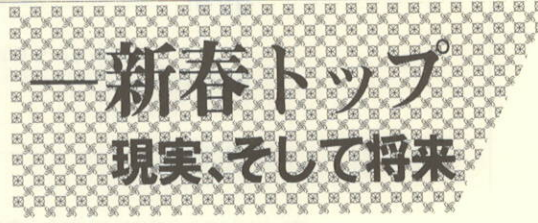
No.166

昭和62年1月20日発行
発行所 瀬戸町役場
電話0894(代)52-0111
〒796-05 愛媛県瀬戸町三机
編集企画課

迎春



出席者
 農協組合長 長長役
 漁協組長 長長助
 商工町会 司会



▲瀬戸町活性化の方策を話し合う (役場応接室)

しというところは、全国的に今始まったのではなく、以前から行われていた。当町はこれまでもこの取り組みに欠けていた結果が今日にあると思います。むらおこしの方法や、やはりはその時期にあったものを考えなければなりません。

(農協組合長)

地域の活性化ははれませんが願

ただでなく、地域性を考えた一つひとつの積み上げが大切だ。高齢者・婦人労働力をどう取り入れるか、後継者対策、国の財政の厳しい中で、財源の有効利用など確実に推進していきたい。

(町長)

確かに財源の有効利用は必要です。農業振興については、例えば多種多様な補助事業があります。農業の教育事業については、例えば、目的をもち、そのつない研修教育をする必要があります。

(農協組合長)

これまで視察研修などにおいて目的を十分達成していないと思う。マンネリ化を防ぎ、再検討することが必要である。後継者不足の原因の一つである花嫁対策については、世話人に何らかの配慮するなど必要ではないか。

(町長)

花嫁対策については町にお

高級魚の養殖漁業めざす

(漁協組合長)

信用事業に取り組みと同時に、それを利用して陸上の養殖漁業の取り組みを考えています。しかし、今は、漁民の高齢化が最大のネックです。

(農協組合長)

今の瀬戸町を打開するため

には、消極的な施策ではダメだと思ふ。少々の摩擦も覚悟の上で突き進まなければならぬと思います。

(商工会長)

高齢者とは相当な考え方の違いがある。今は実行力のある若者に思い切つてやらせてみるのも必要だと思ふ。そして芽生える新芽を摘まないで温かく見守ることで

(漁協組合長)

そうです。若者は思い切つてやらせてみて、そして仲ばしてやることだ。

(農協組合長)

農協の知らないで理解するとともに、みんなで知恵を出して一年々々見直し、単発的にならないことだ。

(商工会長)

今、具に感じることは、三机商店街に全く活力がないことです。前向きに取り組んで

いただき、商店街の活性化はもとより、瀬戸町の活性化に乗り出してほしい。

(町長)

活性化は他力本願ではダメだと思ふ。団体においても、積極的な人材養成に努めるとともに、それぞれを伸ばす気を出して取り組まなければならない。人材養成には時間と金が必要です。町においても議会の理解を得ながら前向きに進みたいと考えています。

瀬戸町の観光開発構想が年度内にまとまります。半島振興法の関連と国の指導もあって、一市五町で取り組みたいと考えています。通産省の電源地域産業育成支援事業も一市五町で実施の予定です。これらの観光開発を推進するための観光推進協議会の設立、町においても受皿として(仮称)観光協会等の再発足を早急に進める必要があります。

(町長)

それは協調できる方法を見出すことが必要である。例えば、貸ボートを保有する海洋性基地とした場合高齢者についても、貸ボート業を営むといった時代の流れにそった漁業をめざすことが大事だと思ふ。

(漁業組合長)

現在の遊漁に出ている、一本釣漁業に被害が出ている。保護区域を指定するなど組合員の利益となる方法を見出したい。

(町長)

観光開発は、主たるものは民泊の導入であり、どのようにして導入策を確立するかであります。それに伴う基盤整備等は公共で推進したいと考えています。

(商工会長)

バイクスの塩成期切までの開通に伴い、瀬戸町の顔ともいうべき、キャッチフレーズの看板を設置したいと考えています。物は若者向けの斬新なものにしたい。何か観光開発と合わせてあればお願いします。

(町長)

観光めざす方向は、レジャーポイントの基地など海とセットしたものも望ましいと思ふ。

長期滞在型リゾート観光めざす

(漁協組合長)

観光めざすのは何か。

(町長)

企業立地は現時点では難しい。バイクスの全線開通を目前にして、風光明媚な点を生かして、人、車をとどめる策として、長期滞在型リゾート観

光めざしたい。

(漁協組合長)

めざす方向は理解できるが、果して観光によって地元利益になるのか、漁業被害は起さないのか懸念する点が多々あると思われるのだが。

(町長)

観光めざす方向は、レジャーポイントの基地など海とセットしたものも望ましいと思ふ。

(商工会長)

にもかくも若者を引きつけるものでなければならぬ。

(町長)

瀬戸町に生産育苗研究機関の設置をすめたらどうかかと思ふますが、前向きに取り組むたいと考えています。このような会は春だけでなく、多量にも、トップの連携を密にして瀬戸町の活性化にあたるべきだ。

(町長)

互いに皆、生きて行かねばなりません。一番いけないとあきらめるのが瀬戸町にあって一番辛い時期であり、またやらなければならぬ時期でもあります。ともに一致団結して瀬戸町の活性化に向けて頑張りましょう。

司会(助役)

本日は、忙しいところありがとうございました。たいへん意義のある会であったと思ふます。これからは、年に三、四回開いて円滑に進めていきたいと思ふます。



20億円使った町の台所

昭和60年度決算報告

地方自治法第238条第5項の規定により昭和60年度の本市の財政状況を次のとおり公表します。

昭和61年12月20日

瀬戸町長 阿部茂久

入ったお金

総額は、20億4162万円。いちばん多いのは地方交付税(国からの財政援助金)で全体の51%です。次いで県支出金、町債、国庫支出金の順となっています。これを国や県などへの依存財源と町の自主財源とに分けてみますと、地方交付税、国庫支出金、県支出金などの依存財源が91.8%、町税などの自主財源が8.7%となっています。

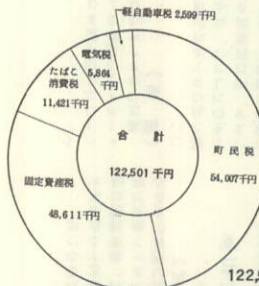
使ったお金

いちばん多く使ったものは、農林水産業費で4億8418万円。農道・漁港建設などに使いました。次に土木費で8億2086万円。町道・港湾整備事業に使いました。このほか公債費、総務費、民生費などの順となっています。これを使った性質別にみると人件費、公債費などの義務的経費が37.2%、普通建設費など投資的経費が41.8%となっています。

歳入 2,041,624千円

一般会計

歳出 1,988,571千円



町税の内訳



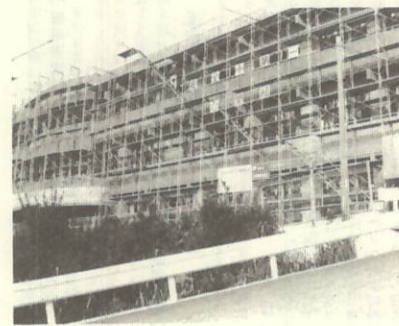
町の予算はみなさんのために

一世帯当り
1,501,942円
使われています。



昭和61年3月31日現在
1,324世帯 3,583人

一人当り
555,002円
使われています。



▲工事の完成も間近
大久小学校

12月補正予算 7431万9千円

緑のまちづくり事業
三机小振にある残土処理場

事業の主な内容

十二月定例町議会が十二月二十日開かれ、一般会計補正予算案など十五議案を審議して可決しました。補正予算の会計別内訳は別表のとおりです。この結果、一般会計の総額は二十三億九千二百七十四万九千九百三十三円、特別会計は九億二千四百六十三万三千円となり、予算総額は三十三億一千四百九十万三千円となりました。

補正予算会計内訳

| | |
|---------|-----------|
| 一般会計 | 5,455万9千円 |
| 〈特別会計〉 | |
| 国民健康保険 | 74万円 |
| 住宅新築資金等 | 140万6千円 |
| 食付事業 | |
| 老人保健 | 1,761万4千円 |
| 合計 | 7,481万9千円 |



▲残土処理場の北側に植樹

の海側土端を植樹、美観を整えるとともに、将来公園化をめざす。ここではヤブツバキ、サザンカ、貝塚伊吹、楠の木、龍蹄樹、桜などおよそ三百本余が植えられる。権現山駐車場整備事業 三十台収容の駐車場を新設して自然公園の利用促進を図り、権現山の観光開発をめざすことにしている。

12月補正予算の主な事業

- ☆ 道路・防災 5,040万円
 - ▶町道佐市東上線新設, 町道三西線改良(地方改善事業)
 - ▶災害復旧事業(足成大川, 塩成川, 町道小島コウ森線, 町道大江向線, 町道足成灯台線, 町道田部高茂線, 町道権現山線, 町道大江頂上線, 町道大久神崎線)
 - ▶県単足成治山工事
- ☆ 観光 1,027万5千円
 - ▶権現山駐車場整備事業
- ☆ やすらぎのまちづくり 150万円
 - ▶三机小振残土処理場植樹(緑のまちづくり事業)
- ☆ 教育 190万円
 - ▶大久小学校落成式

▼日本消防協会表彰
 精勳章 日野富士一(足成)
 勳章 中原一夫(田部)
 ▼県知事表彰
 功勞章 河野文吉(大久)
 濱本泰男(大久)



▼きびきびした行進が目をひく。先頭は伊勢家分団長。

郡内のトシを切って出初式 消防団員の心意気示す

瀬戸町消防団(阿部一正団長)恒例の出初式が、一月七日三机小中グラウンドで開催された。

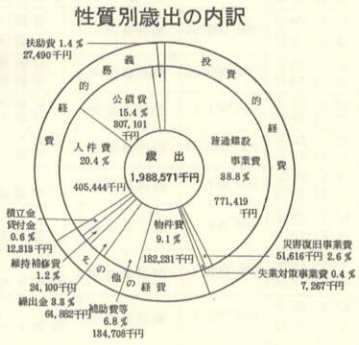
当日は風もなく、太陽が顔をのぞかせ絶好の天気。この中、町内十二の分団から二百六十四人の消防団員が勢ぞろい、日頃の訓練の結果と消防団員の心意気を示しました。

式典は午前九時から始まり、人員報告、服装や機械器具の点検、選抜分団による規律訓練などが行われました。続いてポンプ操法、広域消防第一分署による救助訓練、ポンプ操法があり、優秀団員や無火災分団の表彰、阿部町長訓辞や来賓多数の激励を受けました。このあと三机消防波堤から一斉放水して式典を終了しました。

この日表彰された皆さんは次のとおりです。(敬称略)
 ▼日本消防協会表彰
 精勳章 日野富士一(足成)
 勳章 中原一夫(田部)
 ▼県知事表彰
 功勞章 河野文吉(大久)
 濱本泰男(大久)

町税と住民負担の状況

| | |
|---|--|
| 固定資産税 1人当り 135,67円 1世帯当り 367,15円 | 町民税 1人当り 15,073円 1世帯当り 40,791円 |
| 電気税 1人当り 1,637円 1世帯当り 4,429円 | たばこ消費税 1人当り 3,187円 1世帯当り 8,626円 |
| 合計 1人当り 34,189円 1世帯当り 92,524円 | 軽自動車税 1人当り 725円 1世帯当り 1,963円 |



町債の状況 (千円)

| 起債の区分 | 昭和60年度末現在高 |
|------------|------------|
| 一般公共事業債 | 2,028,411 |
| 一般単独事業債 | 2,366,080 |
| 公営住宅建設事業債 | 27,900 |
| 義務教育施設整備費 | 11,804,111 |
| 辺地対策事業債 | 17,636,699 |
| 災害復旧事業債 | 9,650,800 |
| 過疎対策事業債 | 7,180,661 |
| 地域改善対策事業債 | 2,671,699 |
| 財政対策債 | 1,531,100 |
| 財源対策債 | 51,190,900 |
| 調整債 | 2,000,000 |
| 一般廃棄物処理事業債 | 8,900,000 |
| 計 | 2,889,606 |
| 特別会計計 | 2,040,938 |
| 特別会計計 | 2,040,938 |

特別会計の決算状況 (千円)

| 会計名 | 歳入額 | 歳出額 | 差引残額 |
|----------------|------------|------------|-------------|
| 国民健康保険事業(事業勘定) | 32,241,500 | 30,864,800 | 1,376,700 |
| 〃(直診勘定) | 4,803,500 | 94,411 | △ 4,709,000 |
| 簡易水道事業 | 255,151 | 255,151 | 0 |
| 港湾整備事業 | 1,033,800 | 1,033,800 | 0 |
| 土地取得 | 2,376 | 2,376 | 0 |
| 住宅新築資金等貸付 | 11,253 | 10,604 | 649 |
| 学校給食 | 16,211 | 16,195 | 16 |
| 老人保健 | 19,206,700 | 19,131,800 | 74,900 |

愛媛県ホームビジット制度受入家庭の募集について

「ホームビジット制度」とは、愛媛県内で学ぶ留学生や外国人研修生及び愛媛県を訪れる外国人で、希望する人を県民の家庭に招き、日常生活の中でお互いの文化や生活を語り合い、県民レベルでの国際親善の増進を図ろうとするものです。

送り迎えはしないで、外国人が地図を頼りに電車やバスを利用するなど、すべて、日本の日常生活を体験してもらうことを基本とし、受入家庭では、接待としてお茶を出す程度です。

原則として、受け入れは昼食や夕食の時間帯は避けまますので、食事や宿泊を伴うホームステイに比べて、短時間(2~3時間程度)であるだけに、気軽に接することができます。

なお、接待にかかる費用は、すべて受入家庭で負担していただくボランティア制度です。

- 〈ホームビジットの手続き〉
1. 訪問希望者は、原則として訪問希望日の2日前までに愛媛県観光協会まで電話、文書又は直接来所により申し込む。
 2. 愛媛県観光協会から、受入家庭に電話により受け入れを依頼する。
 3. 愛媛県観光協会は、受入家庭が決まり次第、訪問希望者にその旨を連絡する。
 4. 訪問希望者は、訪問日までに愛媛県観光協会に来所し、受入家庭への略図、交通機関の案内、訪問上の諸注意を受ける。
- ※ なお、希望されます方は、2月15日までに役場企画課までご連絡下さい。

別表① 昭和61年度共同募金実績表 (円)

Table with 4 columns: 地区等, 世帯当募金, 大口募金, 計. Lists various regions and their respective contribution amounts for the 1986 fiscal year.

昭和六十一年度赤い羽根共同募金運動(昨年十月一日〜十月三十日の間)は戸別募金職城募金など皆様のあたたかいご協力により町目標額四一六、〇〇〇円に対し、実績額六九九、八七五円(達成率168%)の好成績をあげることができました。

社会福祉事業の財源となっており、町社会福祉協議会にも中央共同募金会から配分金として還元され、来年度の福祉事業費に充てられることとなります。

社協だより 昭和61年度 共同募金、歳末たすけあい 募金の実態報告

大口寄附者名簿(敬称略) 三机地区 佐々木豊彦、川田武義、瀬戸町ヤカトル販売店代表、山本アサ子、二宮 鴻、塩成地区 塩成地区 塩成地区 塩成地区 塩成地区

大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区 大久野地区

次の方々から指定預託の申し出がありました。町出身歌手・三笠優子さんより瀬戸町社会福祉協議会福祉資金に役立てて欲しいと、金五〇〇、〇〇〇円

見舞金は次のとおりお届けしました。区分 単位(円) 人員 金額(円) 独居老人(70歳以上) 1,500 79 118,000

お礼 せと広報送費用にてご寄付をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。松山市山越町四六〇番三号 高地政夫さん

てみかんケースいただき配付いたしました。以上で報告申し上げます。に厚くお礼申し上げます。

建設工事入札結果発表

Table with 5 columns: 入札執行年月日, 工事数量, 指名業者名, 入札執行場所, 瀬戸町役場. Lists construction bid results for various projects in Seto City.

